物は、ケンブリッジ大学の巨大

ジェントルマンについての書

着の仕立て服、すなわちビスポ 本がおいてあるのみ。世界で一

や映画で頻繁にその名が引用さ れる。ダース単位でオーダー・

着るシャツを作る店として小説

変わるジェントル

調べ始めたのが間違いだった。

を読みあさったあげくに遭遇し 領域にわたるジェントルマン本 社会、文学、風俗、とあらゆる めていた。歴史、経済、政治、 な図書館のほぼワンフロアを占

た言葉が、これである。

サビル・ロセラ

ンを装わせるスーツの ンへ行き、現代のジェントルブ くなった。図書館を出てロンド

本を読み続けるのがあほらし

トルマンではない

て満たすような男は、

ジェントルマンの定義をす

そもそも軽い気持ちで「ジェ

ントルマン」なる人種のことを

ギブス&ホークスのように既製 えぬ通りに、高級注文服を作る テーラーが二十軒ばかり並ぶ る一軒に入ると、小さな生地見 いる。王室御用達の看板を掲げ 服を並べる店もあるが、多くの 店は間口が狭くてひっそりして

> の通りには、シャツやネクタイ ーミン・ストリートへ行く。こ

話から生まれる。 をさらに高めたい顧客は、ジャ ここで仕立てたスーツの威力

ーク・スーツは店主と顧客の対

シャツが買える顧客の型紙は、

半永久的に残る。 サビル・ロウやジャーミン

傘、香水、つまり男性用の装身 にはじまり、靴、喫煙具、文具、 境にあえぐ店もたしかにある。 近年のカジュアル化の流れに苦 ストリートの老舗のなかには、

の提携既製服や自主ブランドの 注文服のほかに量販店と

既製服を作るなど、時代に合っ

たとジネス路線で発展するテー 、金体としては、

ぶ。そのなかの一軒、ターンブ

ル&アッサーは、成功した男が

具を扱う小売店がずらりと並

ら百年以上、男性服の規範を発 代と巧みに折り合いをつけなが 信し続けている 何かに似ている このやり方、

エントルマンであった。時代に 星門、男の理想像の一つ と思ったら、ジ

この瞬間だった。『スーツの神 ことで感したのは

も男の理想像の

話し弦響き始めたのはその五年 (服飾史家)

ストの森枝卓士氏が執筆しま 次回からフォト・ジャーナリ